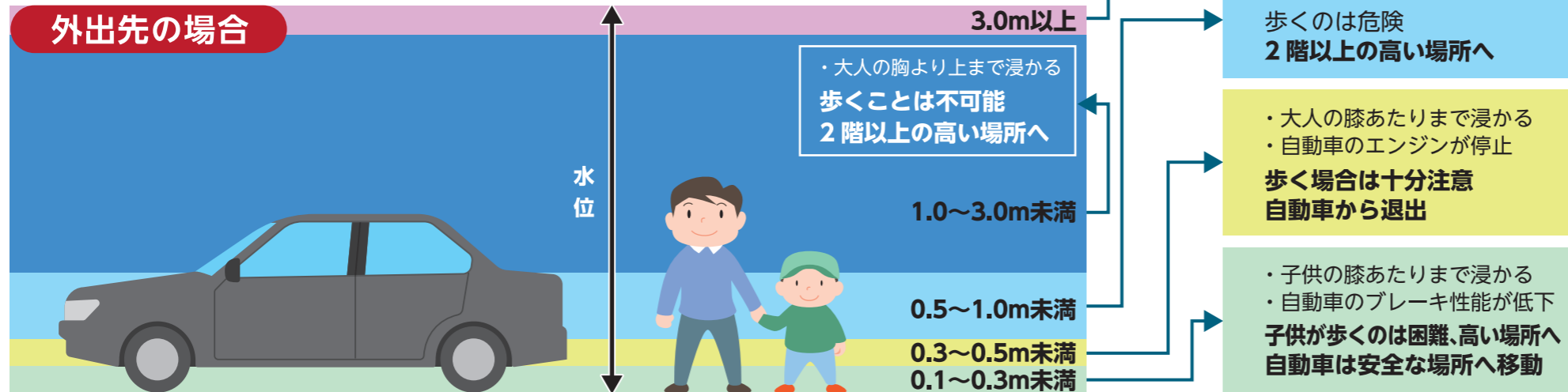


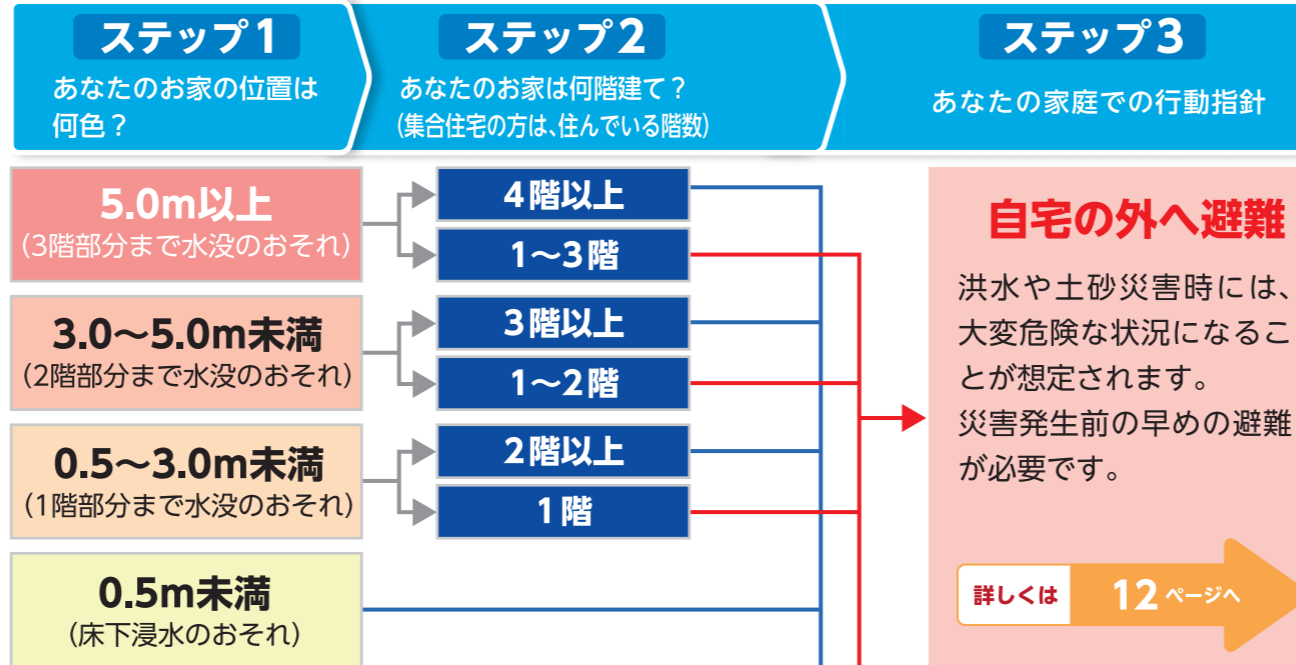
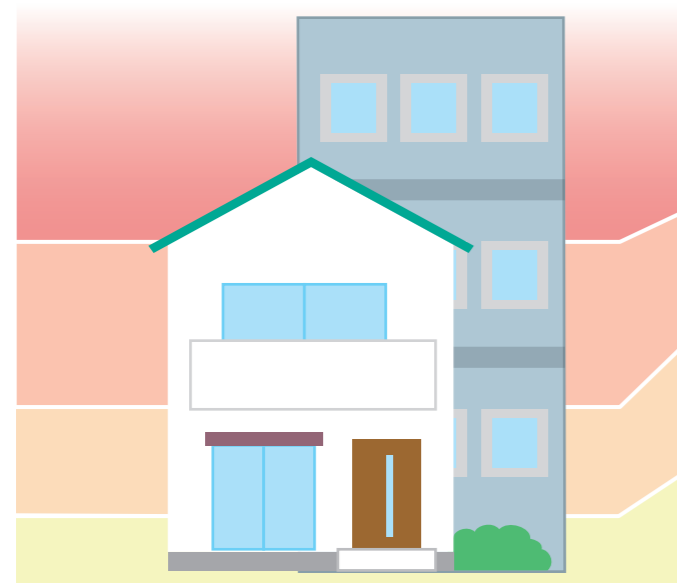
私はどのように避難行動をすればいいの？

マップの見方

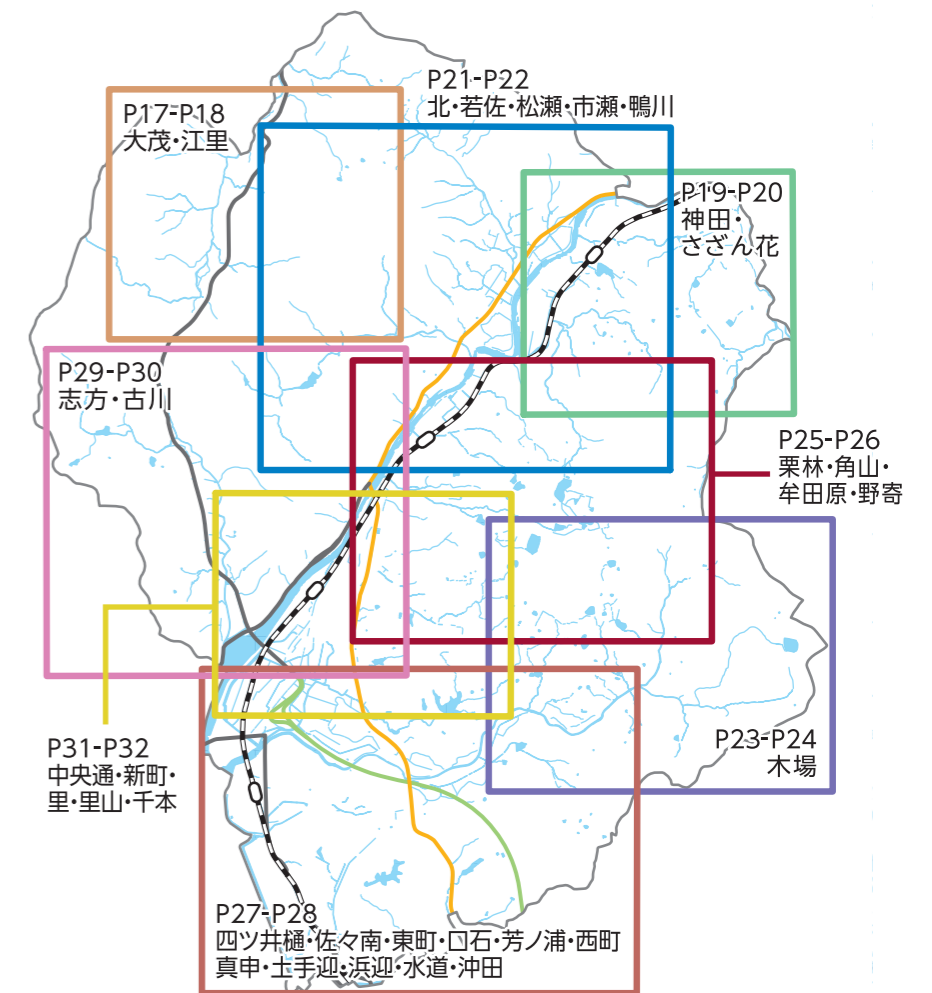
地図で自宅や、勤務先、学校、頻りに立ち寄る場所などを確認し、下の図から大雨時にとるべき行動の目安を確認しておきましょう。また、ここで示す内容はひとつの目安です。身の危険を感じたら、自分の判断で命を守る行動をとりましょう。



自宅にいる場合



あなたのお家はどこ？



ハザード情報はどのように調べたの？
どのような状況を想定しているの？

土砂災害

土砂災害のハザード情報は、長崎県が調査を実施し、公表した「土砂災害警戒区域」、「土砂災害特別警戒区域」です。この調査は、3次元の地形図を用いた解析や現地調査を行い、土砂災害のおそれのある区域を明らかにしています。

内水はん濫

内水はん濫のハザード情報は、佐々町が独自に調査したもので、検潮所で記録された過去最高潮位時に、50年に1回程度発生する規模の雨が降った場合を想定しています。

外水はん濫

外水はん濫のハザード情報は、長崎県が調査・公表したもので、50年に一回程度発生する規模の雨が降った場合を想定しています。

参考 P17-18には、1,000年に1回程度発生する規模の雨が降った場合のハザード情報も掲載しています。

土砂災害



屋外への避難が困難な場合は、自宅2階の山と反対側の部屋へ